

浅間隠山山行報告

【山行日】 2014年 11月 22(土) 快晴
【集 合】 岩舟支所P AM 6:00
【費 用】 マイカー1台 : 2,500円
【メンバー】 CL: 鈴木、石田、岩淵、大西、島田、
藤原

【コースタイム】岩舟支所P6:00⇒はまゆう山荘 7:50
⇒二度上峠P8:10/8:25⇒尾根 8:45⇒南峰 9:40⇒
浅間隠山 9:50/10:10⇒南峰 10:25⇒尾根 11:30⇒
二度上峠P11:50⇒はまゆう山荘 12:10/13:20
⇒岩舟支所P15:30



今回の山行は浅間山の絶好の展望台、浅間隠山に登った。

登山口手前にある「はまゆう山荘」へ寄り、トイレを借りて下山後の昼食と入浴をお願いした。



登山口のすぐ先左側の駐車場に車を止めたが、すでに7～8台止まっていた。

準備を整え、ストレッチを済ませて出発する。

登山口は駐車場から少し下った左側に、解りやすい案内標識が立っている。小さな谷沿いの道を進むと、やがて開けカラマツの樹林帯を九十九折れに緩やかに登ると尾根に出る。ここで衣服調整し、道標に従い尾根道を左へ進み、尾根から下る所に道標があり右に直角に折れて緩やかに下って行く。すぐに登るようになり、大きく九十九折れに登って

行く。以前は、右側をまっすぐ登って行ったが、今は廃道になっているようだ。

30分くらい登ると、平らに開けた場所があり休憩にちょうど良い場所だ。我々も、リンゴや菓子を食べ、水を飲んでゆっくりと休憩をとる。

ここから少し先で旧登山道と合流し、えぐれた段差が大きい登山道を歩くようになる。急登を登りきると、緩やかな道となり南峰を巻いて進むと、本峰への尾根を登るようになる。

目の前に山頂が見え、左手には浅間山、右側に雪化粧した谷川岳等上越の山々が見え元気が湧いてくる。両側の眺望を楽しみながら、浅間隠山の山頂に立つことが出来た。山頂からは360度の大パノラマが広がり素晴らしい。南側にうっすらと雪化粧した浅間山、西には真っ白な北アルプスの山々や草津白根山の絶景が目を楽しませてくれる。

風もなく穏やかな登山日和に恵まれ、初めてのIさん、Fさんは大感激「来て良かった。」と喜んでいた。

コーヒーとバームクーヘン、果物を食べ、のんびりと



景色を楽しみ「もったいないね。」と言いながら下山する。南峰を過ぎたあたりから、登山者が次々と登って来る。最後の尾根からカラマツ林を下る登山道では、クラブツーリズムの団体が40人くらい登って来た。先頭から最後尾まで長い列を作り、道を譲る気配もないので真ん中から後は道を明けるようお願いした。団体登山の場合は、3～4のパーティに分けて他の登山者に迷惑を掛けないように配慮すべきだと思った。

はまゆう山荘に着き、お昼を過ぎていたのでまずは昼食をいただく。

はまゆう山荘は、現在は高崎市の施設だが、当初は横須賀市民の宿泊施設として開設されたので、横須賀海軍カレーが名物だ。皆さんは迷った末、お切り込みセットを頼み、我輩は生ビールとマグロ丼にした。下山後の生ビールの誘惑に負けてしまった。

昼食後、ゆっくり温泉に浸かり登山の疲れを癒し、帰路についた。

